

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

25年 6月 13日

都道府県知事  
(市長) 殿

提出者  
住所 大分県日田市大字花月1079-3  
氏名 利光建設工業株式会社日田営業所  
所長 白石 君徳  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0973-24-9129

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	利光建設工業株式会社日田営業所
事業場の所在地	大分県日田市大字花月1079-3
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	300000 石円
③従業員数	15 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	道路建設工事(アスファルト・コンクリート塊) →再生処理業者に委託して再生骨材・路盤材として 再生資源化

(日本工業規格



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

日田営業所(廃棄物又は組合責任者)

廃棄物管理担当部長

現場作業所長

作業所

作業所

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	ガレキ	木くず
	排出量	2278.3 t	83.01 t
(これまでに実施した取組)			
・特に実施していなし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガレキ	
	排出量	2,500 t	t
(今後実施する予定の取組)			
・特に予定アリ。			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ガレキ等を確實に分類・分別し処理する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・その他の種類についても上記と同様に 区分する。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	かべれき	木くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	かべれき	木くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	かべれき	木くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	かべれき	木くず
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	カサハラ	木くず
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	カサハラ	木くず
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	カサハラ	木くず
	全処理委託量	2,278.3 t	83.0 / t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2,278.3 t	83.0 / t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる 業者を選定し、書面による契約を実施している。			

【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	ガス化
	全処理委託量	2,500 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	2,500 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
・委託先処理業者には、定期的に現地確認 を実施する。		
※事務処理欄		